

11月1日現在人口と世帯数

	住 基 本 台 帳	民 外 国 人 登 録	合 計	前 月 比
人	37,518	401	37,919	1減
女	38,531	523	39,054	39増
口	76,049	924	76,973	38増
世帯数	37,748	498	38,246	31増

◎発行/東京都狛江市 ◎編集/企画財政部政策室
〒201-8585 狛江市和泉本町一丁目1番5号 ☎(3430)1111
ホームページ <http://www.city.komae.tokyo.jp/>

こまバス運行経路



11月24日(休)から

狛江市コミュニティバス「こまバス」が運行開始します

駅や病院、公共施設を経由しながら市内を循環する「コミュニティバス」「こまバス」の運行を開始します。
 運行初日となる11月24日(休)は、終日無料運行を実施します。
 どのような無料でも乗車できますので、ぜひご利用ください。
 (問い合わせ) 都市整備課企画係

●運行式典

〔日時〕 11月24日(休)午前10時から
 〔会場〕 狛江駅北口「緑の三角広場」
 〔内容〕 テープカットや愛称を考えてくださった方への記念品贈呈など

●運行初日(11月24日(休))は無料運行を実施します
 午前10時35分狛江駅北口停留所発車が開始となります。

●福祉バス(みどり号)を利用されていた方へ
 11月24日(休)をもって福祉バス(みどり号)の運行を終了することに伴い、往路復路とも、こまバスを使って次の事業等に参加・利用している方に対して、乗車する際の運賃を補助します。なお、シルバーパスをお持ちの方は対象外となります。
 (往復分運賃の補助対象)
 △あいとびあセンター 通所または勤務する障がい者(児)の方(付添人も含む)
 △岩戸児童センター・和泉児童館 利用者登録している障がい児の方(付添人も含む)

●無料乗り継ぎ
 こまバス同士の乗り継ぎ限定で、狛江駅北口停留所の「乗車・乗継場所」から乗車した場合のみ利用可能です(狛江駅北口停留所案内図参照)。

●乗り継ぎ方法
 ①通常の「降車場所」で降りず、狛江交番前の「乗車・乗継場所」で乗り継ぎます。
 ②降りる際、運転士に声をかけ「乗継券」を受け取ります。
 ③乗り継いだ先のバスへ乗車する際、運転士に乗継券を渡します。
 ※乗継券は当日のみ有効です。

■狛江駅北口停留所案内図



〔帰路分運賃の補助対象〕
 △あいとびあセンター 事業に参加する妊婦・乳幼児連れの方、検診受診者等
 △こまえ苑・こまえ正吉苑 ボランティアの方
 △岩戸児童センター・和泉児童館 利用者登録している方
 (利用方法)
 ①施設利用後、各施設で「乗車証」を1枚、障がい者(児)の方には2枚お渡しします。
 ②乗車時に乗車証1枚を運転士に渡します。障がい者(児)の方は、次回来所時に残りの1枚を使って乗車してください。
 ※乗車証は、こまバス限定です。また、「帰路分運賃の補助対象」の乗車証は当日のみ有効です。